



TRAM SYSTEM

楓

NEWS LETTER

Ver. 2013. 10

今月のコンテンツ



宇宙線

◎ 宇宙線に起因するシステムの誤作動

- ・宇宙線起因の中性子がエラーを起こす



IP-PBX

◎ 新化を続けるIP-PBX

- ・IP-PBX とは ?
- ・IP-PBX と Microsoft 『 Lync 』



消費税

◎ 消費税 5% ⇒ 8% へ !!

- ・システム対応がてんやわんや
- ・消費者としては急ぎ過ぎなくてもよい？



10月に入っても暑い日が続いてましたが、台風連打の影響かずいぶんと肌寒い日が多くなってきましたね。トラムシステムでも体調を崩している人がチラホラ出ています…。皆さんも体調にはくれぐれも注意して下さいね。ところで、google検索で「i」とだけ入力すると予測キーワードが左図のようになりました。「i」から始まるキーワードで検索数が多い程上位にきます。10月初旬にクライマックスを迎え、天武天皇から1300年続く伊勢神宮の式年遷宮を抑えて堂々の1位。iPhone 恐るべしですね…。ちなみに「h」だと半沢直樹、「b」で倍返しかと思いきやランク外でした。

◎ 宇宙線に起因するシステムの誤作動

・宇宙線起因の中性子がエラーを起こす

システムや通信が突然エラーを起こし、何が原因だったのか調べている内にいつのまにか復旧しているという経験したことはありませんか？
同じエラーが頻出しないような場合、太陽宇宙線を代表とする高エネルギー粒子が原因というケースがあります。



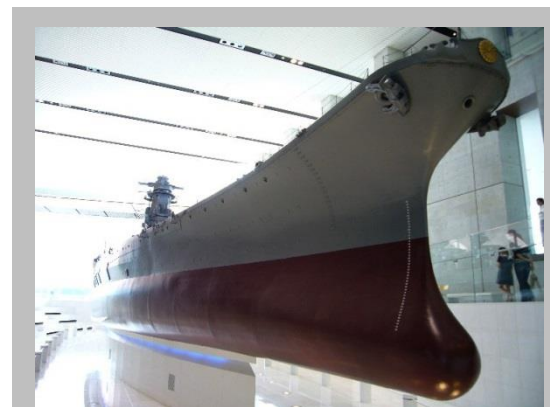
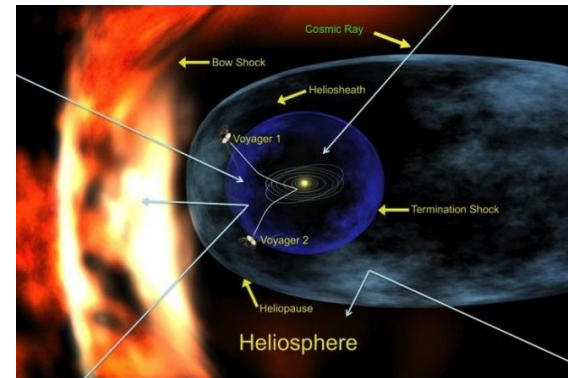
原子核

これは太陽や銀河からくる宇宙線と呼ばれる高エネルギー粒子が酸素や窒素などの原子核を破壊し、破壊されたときに出る中性子が電氣的なノイズを発生させ、一時的なメモリエラーであるソフトエラーが起こります。

この中性子は透過力がものすごく高く、完全に遮断するには数mもの厚さのコンクリートが必要になるそうです。通信機器を守るのに戦艦大和の10倍もの装甲が必要になるわけです・・。

現段階ではまだ現実的な防護は開発されてませんが、人為的に中性子線を発生させる装置は完成しており、発生装置の小型化も進み、北海道大学や京都大学などでは既に研究が始まっています。
ネットワークの大規模化に伴い、その影響は年々深刻になっていくと予想されています。

医療や航空機器では、たとえ一時的であっても致命的な被害を引き起こしかねません。このため、ソフトエラーへの対処が喫緊の課題として浮上しているそうです。



世界最強固と呼ばれた大和でも
中性子線は防げません！
ま、防げてたら浮きませんけどね・・・。

◎ 新化を続けるIP-PBX

・IP-PBX とは？

IP-PBXが登場してから10年の歳月が流れました。発売当初はIP-PBXが通信業界を席卷すると騒がれてましたが、導入までに至った企業はごく一部でした。ネットワークの拡大とスマホの登場でIP-PBXの可能性が広がり、再び注目が集まっています。



まずは、そもそも「IP-PBXとはなんぞ」というところからご説明していきしたいと思います。

既存の社内の電話システムはPBX(ビジネスホン)が多くの機能を提供しています。これに対してIP-PBXは同様の機能をIPネットワーク上で達成するものです。電話線の代わりにLANケーブルを利用しますので、社内にはLANケーブルのみで電話用の線が不要になります。更に離れた場所でもネットワーク網を通すことで拠点間で内線通話が可能になります。

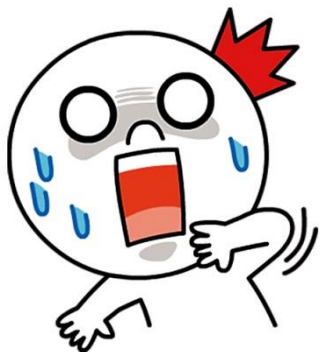
他にもスマホ内線化、業務アプリケーションの連動と、知識さえあれば様々なIT・通信機器との連携方法が広がります。

Facebook や Line などのSNS(ソーシャルネットワーキング)から始まるコミュニケーションツールの普及により、自社のコミュニケーション基盤の改革に着手する企業が増えてきており、PBXとSNSの融合を模索した結果、最有望株としてMicrosoft社の【Lync】が今注目されています。

世界最大のSNSで
ユーザー数は
11億5000万人



Line は2億5000万人



◎ 新化を続けるIP-PBX

・IP-PBX と Microsoft『Lync』

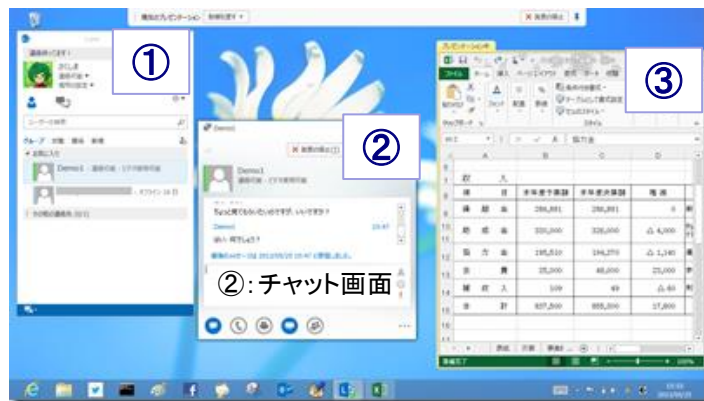
それでは、Lync で何が出来ようになるのか、
細かく見て行きましょう。

右の図は元々IP-PBXにある機能で
ソフトフォンといいます。
パソコンにヘッドセットを繋げれば
ビジネスホンと同じ使い方が出来る
というものです。



Lyncになると

『Lync2013』



①: 電話帳 相手の現在の状況がわかります。(離席中など)



Lync 2013は主要なモバイルデバイスをサポート。

3G/LTEおよびWi-Fiネットワーク上でVoIP通話できるようになりました。

Skype に若干似てますが、ビジネス向けに様々な機能が
付加されています。

PC、ノートPC、タブレット、スマホ、IP多機能電話機、全てLync対応です。
ビデオ通話、ビデオ会議に力がいれてあり、会議中に(左図 ③)のように
エクセルなどのデータを共有できます。外出先からでもスマホで簡単に
ビデオ会議に参加することが可能です。

ここまで全て内線通話扱いですので、通話料は当然無料となります。
IP-PBX として従来のビジネスホンと同じ使い方も同時にできるのです。
ちなみに、サーバOSをWindowsで購入した場合、Lyncの初期ライセンスが
すでに付いています。

◎ 消費税 5% ⇒ 8% へ !!

・システム対応がてんやわんや

2014年 4月 1日、消費税が5%から8%に、2015年10月に更に10%に上がります。経営者や情報システム部門にとって、消費税の増税に自社の基幹システムが対応できるのか、はたまたどう修整していくのか、頭を悩まされてるかと思います。

消費税増税に向け、システムに関して気を付けなければならないポイントを押さえておきましょう。



販売管理

購買管理

会 計

生産管理

人 事

基幹系システムはだいたい上記の5つに分かれますが、特に製品の売買に関連する「販売」「購買」「会計」の3つのシステムにおいて修整する必要性が高そうです。レジで使われるPOS(ピットやるやつ)もレシートに消費税を明記してますから修整が必要でしょう。

今回の増税で注意すべきポイントが2つあります。

1つは1年半の短期間で2回の税率改正を実施できるかどうかです。1回の修整に莫大な労力と出費がかかるようなら、システムの再構築まで視野に入れる必要があるでしょう。

2つ目は政府が「軽減税率」の導入を目指しているということです。対象の商品を扱う企業は複数税率を管理することが必須となります。特に軽減税率は未だ対象品目が決まっていません。10%増税のタイミングで「軽減税率」がぶっこまれると専門家は見てるようですが、「政府は8%で適用しない」とはまだ正式に発表してないようです。



◎ 消費税 5% ⇒ 8% へ !!

・消費者としては急ぎ過ぎなくてもよい？

次に、消費者サイドの観点から見てみたいと思います。

それはもう当然のように、お買い物は3月までに、みたいな話しになります。

100万の買い物が105万から108万になるわけですから、納得しそうなものですが・・・。

実際、企業としての思考は3月までに売り上げが集中しますからありがたい話です。が、4月～は相当危機感あります。もうトラムの営業部長とかは確実にピリッピリです。



冷やし中華
値下げしました

そこで考えられるのが、4月に値下げキャンペーンとなるわけですよ。住宅でいえば、政府がそもそも負担軽減策を打ち出します。「住宅ローン減税が最大200万から400万へ」「すまい給付金」の新設などがそれにあたります。

こう見ると、あまり無理してまで3月までに購入する必要はなさそうな気がしますね。

ただ、企業向けの購買は話が別ですので、やはり3月までに在庫を多く抱える等の対策は必要になるかもしれませんね。

Windows XP 特需でパソコンが品薄となってるメーカーもあります。発注が偏ることも考慮して早めに手を打っておいた方が良さそうです。



トラムシステム株式会社

〒465-0063

愛知県名古屋市名東区新宿2丁目55番地

TEL:052-701-2634

FAX:052-701-2637

Mail : info@tramsystem.jp